

令和3年度内閣府青年国際交流事業（オンライン） 参加申込書

令和 年 月 日 提出

事業への参加申込みに当たっては、以下の点に同意することが必要になります（☑を入れてください）。

- 1. 私は、各応募要領に定める資格要件を満たしております。
- 2. 私は、親族の死去等やむを得ない理由なしに事業日程に参加しないなど、日本参加青年として不適当と認められた場合及び病気等で本事業への参加が継続できないと認められた場合は、事業参加資格取消事由となること及び修了証の交付を行わないことについて理解します。
- 3. 私は、本日以降、健康上の不安がある場合は、事業が終了するまでの間、速やかに内閣府に申告します。
また、オンライン事業への参加に支障をきたすほどの健康上の問題が生じた場合には、速やかに内閣府に申告するとともに、2. に記載の「日本参加青年として不適当」として、事業参加資格取消事由となることを理解します。
- 4. 私は、諸般の事情で事業の日程変更又は事業中止の措置を採ることがあることを理解します。
- 5. 私は、個人情報の取扱いにつき、以下の内容に同意します。
 - ・参加申込書に記載された情報は、参加青年の選考のために利用されます。
 - ・事業参加決定後は、必要な範囲内で、事業の実施のために利用されます。また、それらの情報は、事業の実施のため、参加事業の他の青年、事業受託業者、各国政府、事後活動組織に、それぞれ提供されることがあります。
 - ・本事業は内閣府・事業受託業者により録画・録音されます。
 - ・収集した情報は、利用目的の範囲内で適切に取り扱われます。

以下は、最後にある「記入上の注意」を参照して記入してください。

1. 参加希望事業

参加希望	事業名	希望テーマ	ディスカッションテーマ
	日本・中国青年親善交流事業		
	日本・韓国青年親善交流事業		
	国際社会青年育成事業	1	ディスカッションテーマを選択してください。
		2	ディスカッションテーマを選択してください。
	「東南アジア青年の船」事業	1	ディスカッションテーマを選択してください。
		2	ディスカッションテーマを選択してください。
		3	ディスカッションテーマを選択してください。
	「世界青年の船」事業	1	ディスカッションテーマを選択してください。
		2	ディスカッションテーマを選択してください。
		3	ディスカッションテーマを選択してください。
		4	ディスカッションテーマを選択してください。

※ 参加希望について、1事業のみの場合はプルダウンで1を選び、複数事業を併願する場合は希望順位をお選びください。

（なお、併願する場合は、事業ごとに応募理由の作成が必要になります。）

※ 日本・中国青年親善交流事業及び日本・韓国青年親善交流事業は相互に併願可能であり、国際社会青年育成事業、「東南アジア青年の船」事業及び「世界青年の船」事業は当該3事業内での併願が可能です。

※ ディスカッションテーマについて、参加希望の順位にテーマを選択してください。

4. 資格等

英語に関する資格及び経験	
英語以外の語学に関する資格及び経験	
外国青年との交流に役立つと考えられる技能 (特にオンライン交流において考えられるもの)	

5. 海外渡航歴

時期	渡航期間	訪問国	目的
(例) H28. 10～11	1 か月	アメリカ	留学

6. 国際交流団体、青少年団体等における活動状況

(現在までに特になくはない場合は、今後どのように活動していきたいか)

団体等の名称	活動期間	団体等の概要、自己の活動内容、今後の取組など
(例) ○○国際交流協会	H29. 10～現在	○○国との交流を中心に草の根の国際交流を推進しており、私は外国青年のホームステイを引き受けるとともに、この体験を機関紙として出版している。今後も地道に活動を続けていきたい。

7. 応募理由 (志望動機) (各字数 600 字以内)

記入上の注意

<p>「参加希望事業」</p>	<p>○複数事業を併願する場合は希望順位を必ず記入してください（「希望順位」欄に「1」「2」等数字を記入） ※日本・中国青年親善交流事業及び日本・韓国青年親善交流事業は相互に併願可能であり、国際社会青年育成事業、「東南アジア青年の船」事業及び「世界青年の船」事業は当該3事業内での併願が可能です。 ○ディスカッションテーマ等について、参加希望の順位にプルダウンからテーマを選択してください。</p>
<p>「性別」</p>	<p>○パスポート記載の性別を記載してください。なお、令和3年度はオンライン事業であるため、無記載であっても差支えありません。</p>
<p>「現住所」</p>	<p>○誤りのないよう注意してください。</p>
<p>「連絡先」</p>	<p>○電話番号（携帯電話等）は、日中に連絡がとれる番号を記入してください。 ○E-mail アドレスは、勤務先や大学で付与されるアドレスは極力避け、Gmail や Yahoo メール等のフリーメールアドレスを記入してください（異動や卒業等により短期間で使用できなくなる可能性があるため）。また、数字「0」とアルファベット「O」及びハイフンとアンダーバーの区別ができるよう注意して記入してください。必要があれば、「ゼロ」、「オー」などのルビを振ってください。</p>
<p>「勤務先又は学校名」</p>	<p>○勤労者は勤務先名を、自営業の場合は会社・商店名等を、学生は学校名・学部・学科・学年（2021年4月現在）を記入してください。</p>
<p>「外国青年との交流に役立つと考えられる技能」</p>	<p>○該当欄に外国青年との特にオンラインでの交流に役立つと考えられる技能について、種類と程度を具体的に記入してください。 (例) 柔道（初段） ピアノ（〇〇年） 〇〇コーラスグループのリーダー 茶道（〇〇年） 日本舞踊（〇〇年） 書道（〇〇段） エイサー（〇〇年） 手話ができる 等</p>
<p>「海外渡航歴」</p>	<p>○渡航経験は全て列挙してください。目的には観光、留学、商用、団体派遣（事業名）等と記入してください。渡航経験がない場合は、「なし」と記入してください。</p>
<p>「国際交流団体、青少年団体等における活動状況」</p>	<p>○国際交流団体、青少年団体等での活動、地域での社会参加活動、各種ボランティア活動、職業活動などの経験がある場合、所属団体名、活動年数、活動内容、役職等を記入してください。 ○現在までに、特に上記の活動をしていない場合は、今後どのように活動していきたいかについて記入してください。</p>
<p>「この事業を知ったきっかけ」</p>	<p>○事業を知ったきっかけ、場所、媒体等を記入してください。</p>